

教員の研修履歴管理システムの構築に向けた調査研究と外部人材が研修を受講できる仕組みの構築

資料 1 - 6

令和4年度要求・要望額

100百万円

(新規)



文部科学省

背景・課題

- 時代の変化の中で求められる教師の役割や質の変化等に対応するため、教員免許制度等に関する抜本改革を検討していくなかで、教員自身の一人ひとりの教員に即した、「個別最適な学び」の保障が求められている。教員一人ひとりが客観的に「現在の姿」を自覚し、教員自身や任命権者等の「将来の姿」を適切に設定し、学びを奨励し保障していくための研修管理の仕組みが求められる。
- 新たな研修履歴管理システムにおいて必要となる三つの仕組みを、大学や民間事業者等が提供するプログラムも含めて検討する。
 - ・明確な到達目標が設定され、到達目標に沿った内容を備えている質の高いものとなるよう学習コンテンツの質の保証を行う仕組み。
 - ・ワンストップ的に情報を集約しつつ、適切に整理・提供するプラットフォームのような仕組み。
 - ・全国的な観点から質が保証されたものとして証明する仕組み。

事業内容

教員の個別最適な学びのための研修やその整備についての調査研究

- 到達目標に沿った内容を備えている質の高いものとなるよう学習コンテンツの質の保証を行う仕組みについて。
 - ・研修動画の内容・質の保証の研究。
- ワンストップ的に情報を集約しつつ、適切に整理・提供するプラットフォームのような仕組みについて。
 - ・研修履歴管理の先事例をもつ自治体のシステムの仕様等についての調査。
 - ・Learning Analytics（学習分析）と研修受講履歴管理システムとの交換性についての調査・研究。
 - ・研修履歴管理や研修の体系化についての調査と研究。
 - ・自治体やNITS等の関係機関との連携による履歴管理内容の研究。
 - ・育成指標やキャリア形成に基づいた、受講者への推薦動画の表示についての研究。
- 全国的な観点から質が保証されたものとして証明する仕組みについて。
 - ・NITS動画研修を履歴管理に組み込むための履修証明についての調査。
 - ・全国的な質保証における、体系的な教員個別の学びに関する証明の研究。
- 費用等について。
 - ・システムを利用するの外部人材に向けた有料化についての調査。
 - ・研修動画の作成・配信の費用についての調査。および、年間の動画作成・配信にかかる費用の試算。
- 単価：調査研究 75百万円

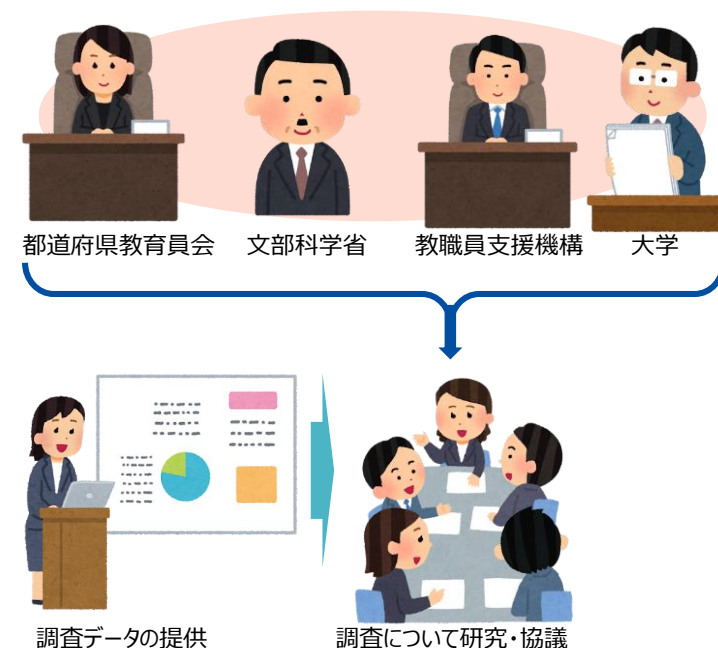
アウトプット(活動目標)

- ・任命権者による独自システム構築のコスト削減
- ・コンテンツの豊富化・共有財産化
- ・個別最適な学びの促進

アウトカム(成果目標)

- ・全国的な研修水準の向上
- ・教育現場の課題に即した研修の企画・実施への注力

事業の流れ



外部人材が研修を受講できる仕組みの構築

背景・課題

- 教員育成指標等に基づく体系的な研修の仕組みの導入やオンライン教育の飛躍的充実などの変化により、「新たな教師の学びの姿」の実現を構想することができるようになったため、外部人材が研修を積極的に受講できる体制を整える必要がある。
 - ・慢性的な教師不足の解消手段の一つとして、社会人経験をもつ、教員免許状保有者（ペーパーティーチャー）等がスムーズに教壇に立てるようなサポートが必要である。
 - ・ペーパーティーチャー等の採用前後の学びに活用できるよう、学校種・教科に共通した観点で、教壇に立つ上で必要な知識技能の刷新を図ることができるような、学習プログラムを開発・作成・配信し、オンラインで受講できる仕組みがない。
 - ・外部人材を活用したいという意向はあるものの、ペーパーティーチャー等の人材に学びの契機と機会の確実な提供がなく、様々な働き方に対応した日常的に手軽に学べるコンテンツの開発が必要である。

事業内容

①教師不足解消にむけた外部人材の活用を促す研修の提供

- ・ペーパーティーチャーが教職を目指せるよう、オンライン受講可能とする。
- ・学校教育に関する基礎的事項を学べる特別研修プログラムを開発・作成・配信等をする。
- ・大学機関や都道府県・政令市、NITS等と連携して、研修開発する際にはそれぞれのニーズに即した内容の研修を提供する。
- 件数・単価：業務委託 12百万円（予定）
- 事業期間：令和4年度～令和6年度

②隙間時間を活用したワンポイント・レッスン動画（10分動画）の制作と配信

- ・これから学校現場に入る社会人が、空いた時間に研修できるよう10分程度の動画を作成・配信等をする。
- ・受講者からアンケートを取り、内容を改善していき、動画のコンテンツ増加に伴い、現場の教師も活用できる動画も作成・配信する。
- 件数・単価：業務委託 13百万円（予定）
- 事業期間：令和4年度～令和6年度

アウトプット(活動目標)

- ・外部人材が学校現場へセカンドキャリアとして入ってくる前後のサポート。
- ・様々なニーズに応えたコンテンツの開発
- ・多様な働き方に対応できる仕組みと動画の提供

アウトカム(成果目標)

- ・教育現場への知識理解の促進
- ・研修動画視聴回数の増加
- ・ペーパーティーチャーの採用試験者数の増加

